## 並教大学キリスト教学研究科主催 後援3イスラエル大使館

## 公開シンポジウム テル・ゼロールからテル・レヘシュへ 一イスラエルにおける日本考古学調査団の50年の歩み一

2014年11月29日(土)・ 立教大学池袋キャンパス太刀川記念館3階多目的ホール

10:00 歓迎の言葉 - 長谷川修一(立教大学准教授)

セッション1 - テル・ゼロール 1964-1966, 1974 10:15 月本昭男(上智大学教授) テル・ゼロールの発掘調査の思い出 10:45 エリ・ヤンナイ(イスラエル考古局研究員) テル・ゼロール発掘調査を追憶する

11:45 エズラ・マルクス(ハイファ大学准研究員)

日本調査団によるテル・ゼロール発掘調査 ―シャロン海岸平野における考古学的調査の草分け―

12:45 - 14:00 昼食

セッション2 - テル・エン・ゲヴ 1990-1992, 1998-1999, 2001-2004, 2010-2012 14:00牧野久実(鎌倉女子大学教授) 日本隊再結成~エン・ゲヴ遺跡発掘の始まりとペルシア・ヘレニズム時代の出土物 14:30 杉本智俊(慶應大学教授) 鉄器時代のエン・ゲヴ遺跡―イスラエル、ゲシュル、アラム・ダマスカス王国をめぐって

15:00-15:30 休憩

セッション3 - テル・レヘシュ 2006-2010, 2013-15:30 イツハク・パズ(イスラエル考古局研究員/ベン・グリオン大学講師) 発掘調査に照らしたテル・レヘシュの歴史―前期青銅器時代からローマ時代まで 16:30 桑原久男(天理大学教授) テル・レヘシュ発掘調査の意義と課題

17:00 ビデオ・スピーチ - アミハイ・マザール(エルサレム・ヘブライ大学名誉教授)

17:10 結びの言葉 - 月本昭男(上智大学教授)

18:20 レセプション/贈呈式



問い合わせ先:立教大学学部事務1課 03-3985-2511

住所:〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1

アクセス: JR各線・東武東上線・西武池袋線・ 東京外ロ丸ノ内線/有楽町線/副都心線 「池袋駅」下車。西口より徒歩約7分。



